

石川県スポーツトレーナー連絡協議会 令和6年度 第2回理事会 議事録

日 時：令和6年6月18日（火） 20時～21時15分

会 場：オンライン会議

出席者：北岡克彦、西尾眞友、橋場貴史、常盤和成、田中良和、吉本真樹、定池 寿、

樋口武史、村松僚太、俵 大輔、守山成則、木村慎之介、森崎貴志

－13名－（会長、副会長、監事、理事10名）

【議 題】

報告事項 1；令和6年度 第1回理事会議事録について

田中理事（総務部長）より、令和6年度第1回理事会議事録がメールにて送付済みと報告。

報告事項 2；会計報告

定池理事（会計）より、令和6年5月21日～6月17日分の会計報告があり承認。

報告事項 3；テレビ番組制作会社からのトレーナー依頼について

守山理事（トレーナー部長）より報告。守山・樋口理事が活動参加（場所；星稜高校サッカーフィールド・空手道場、芸人が7名ほど）。樋口理事より高校女子主将が前日のリハの時の瓦割りで手を負傷し撮影時に悪化（骨折の疑いで整形外科へ）。男子空手部にも対応。芸人の手の負傷にアイシング対応。いつものスポーツ現場とまた違った雰囲気で対応が難しかった。

守山理事より集合から終了までの流れが説明。トレーナーの役割や使い方をディレクターともう少し打ち合せがあれば良かったと感想。備品は時間がなく手持ちのものを使用、それを主催者へ請求の形で確認（自着テープ・cold スプレー）。それを含めて謝金とともに請求。7月放映まで秘密。謝金等もその後振込。

守山理事より謝金について確認。今回は謝金30000円に事務手数料10%を上乗せした33000円で請求（30000円をトレーナーに振込）。北陸アメフトの場合は、謝金15000円から事務手数料10%を引いた額（13500円）をトレーナーに振込。謝金を上乗せできる場合は交渉して上乗せしていく形の対応で承認。また交通費も考慮しながら交渉することで確認。

また、今後、トレーナー活動（外部からの講習会も含め）報告書などの作成し皆様に共有。

報告事項 4；国体選手メディカルチェックについて

橋場監事より報告。脊髄損傷のカヌー選手1名、スポーツクライミング8名がメディカルチェックを受ける。橋場監事が2名、石川理事が2名トレーナー対応。10時～11時30分、木島病院体育館。

北岡会長より報告。これまでパラ選手に声がかかっていなかった。上位胸椎レベルの障害など勉強になった。今後も声をかけていきたい。

報告事項 5 ; 石川県スポーツドクター協議会記念講演会・懇親会について

田中理事より報告。6月2日（日）17時～18時、ホテル金沢4階。テーマ：「新時代のアスリートを支える-スポーツドクターとeスポーツの新たな連携-」。講師：竹田 太志 氏（一般社団法人石川eスポーツ協会理事）の内容について説明。懇親会は関係づくりのためにも参加して良かった。

守山理事より報告。上記講演についての感想と懇親会について対面は細かな情報交換ができるのでよい。

西尾会長より報告。茨城国体から正式種目ではないが競技としてeスポーツが採用。サッカー協会からも派遣して視察。数年経過し石川県でも広がりを見せている。本会としても意識しておいた方がよいと感じる。

報告事項 6 ; 北陸学生アメリカンフットボール連盟トレーナー活動について

協議事項 1 ; 北陸学生アメリカンフットボール連盟トレーナー募集について

森崎理事より報告。6月8日（土）に活動。安全アドバイザーの鈴木氏（毎回大坂より来る）がドクターとともに本部で試合を見る。トレーナーの役目としては担架係に付いて選手の状況をみること。ドクターの判断をサポートすることが仕事。トレーナーが何かを判断することはない。脱臼疑いで救急車が来ることもあった。鈴木氏は北陸で携わってくれる人材（トレーナー）を探している。鈴木氏が関わるXリーグでのノウハウなどの提供可能というのがメリット。活動場所確保など積極的に関わっていけるよい機会だと感じた。

守山理事より補足。2回目、3回目は木下会員が参加。残り3回も募集中。金沢大学学生トレーナー部（アメフトの試合で活発に活動）とも良好な関係を今後築いていければと考える。活動謝金は上記に記載。

協議事項 2 ; 金沢マラソン2024トレーナー活動について

田中理事より報告。現在参加者は14名。

守山理事より提案①。主催者側の実務担当者が変わり、今回から救護所活動でも謝金が発生する可能性あり（現金で人数分を振り込んでもらう形で担当者に了承）、参加者の活動謝金としては諸々の経費を引いた額を謝金として支払うのがいいと思うよろしいか。

提案①は承認。

守山理事より提案②。ケアブースに関しては理学療法士会等、他団体にも募集をかけてレクチャーを受けていただいた方は参加という形も良いのではないか。対応人数を増やしたい。

提案②は承認、学術・トレーナー部で相談の上、早めに各団体に案内を送付。

守山理事より報告。救護所等で使用するベッドは病院で使用する低床ベッドを借りていたが、より使いやすいベッドを担当者からイベント会社で交渉してもっている。

また鍼についてはパイオネクス0（鍼が皮下に入らないタイプ）の使用で北山先生からスポーツドクターへ話をしてもらっている。

協議事項 3 ; スキルアップ（学術）研修会について

俵理事より説明（橋場監事資料作成）。日程は令和7年2月15日（土）15時～18時、16日（日）9時～12時の2日間。WEB・会場（場所は木島病院予定）で実施。講師は4月総会時に講師をしていただいた成田先生。受講料は資料の通りであるが今後協議。検討課題は講師の旅費、宿泊費、懇親会費を含んでの予測参加料との対比で赤字は出ないか、木島病院の使用許可、研修会案内をどの範囲まで出すかなど。WEBの担当は田中理事。俵理事が成田先生のセミナーに個人的に参加。その時に詳細を直接に話して報告。研修会収支案（必要経費・予測受講料・役員活動費・本会会計への繰り入れ等）とともに概要資料をメールにて送付。

協議事項 4 ; 本会認定更新作業について

村松理事（総務部）より説明。先日メールにて認定更新者に連絡。メールが送れない会員もあったのでもう一度確認し送付。問い合わせについて、①AT取得者は更新料が必要ないのではないか→認定単位+認定更新料は必要。②田中 哲会員より富山に異動になり本会を休会または退会だと連絡があった→休会または退会での手続きで承認。

協議事項 5 ; 役員交流会について（日程）

田中理事より説明。8月3日（土）19時開催。場所は長八金沢駅前店。参加費については飲み放題を設定して後日連絡。

協議事項 6 ; その他

守山理事より提案。今後、パラについての知識も研修しておくことは本会のメリットとなる。学術部で今後検討。

協議事項は全て終了。令和6年度第3回理事会を令和6年7月16日（火）と決定。令和6年度第2回理事会は終了。

（議事録作成：田中良和（総務部））